



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社ラウンドワン 上場取引所 東・大
 コード番号 4680 URL http://www.round1.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉野 公彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 佐々江 慎二 TEL 072-224-5115
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切り捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	62,344	△5.9	6,574	△42.4	3,837	△51.8	1,316	△46.8
24年3月期第3四半期	66,226	7.4	11,422	52.8	7,960	100.1	2,472	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,365百万円 (△44.9%) 24年3月期第3四半期 2,478百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	13.81	—
24年3月期第3四半期	25.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	224,675	79,341	35.3	832.69
24年3月期	228,236	79,882	35.0	838.35

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 79,341百万円 24年3月期 79,882百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,800	△3.1	11,700	△27.0	8,000	△30.3	1,000	△64.1	10.50

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	95,452,914株	24年3月期	95,452,914株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	169,031株	24年3月期	167,811株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	95,284,383株	24年3月期3Q	95,286,605株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、復興需要等を背景とした回復傾向は引き続き見られるものの、欧州債務問題や中国経済の成長鈍化懸念等により、依然として景気の見通しは不透明な状況が続いております。一方で、政権交代に伴う新経済政策への期待感により、円高是正・株価上昇等による企業の設備投資や個人消費意欲の改善の兆しも現れておりますが、本格的な回復には至っておりません。

このような状況の中、当社グループは、「NMB48」、「ONE PIECE」、「Hello Kitty」等を起用したプロモーション活動や企画の実施、メール会員限定割引クーポンの配信、新型ゲーム機やカラオケ新機種を導入、無料シャトルバス運行店舗の大幅拡大等、競合他社との差別化や集客性の向上を図り、業績回復に努めてまいりました。

また、東京23区内初の繁華街型店舗として、平成24年12月に池袋店（東京都豊島区）を新規出店いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高62,344百万円（前年同四半期比5.9%減）、営業利益6,574百万円（同42.4%減）、経常利益3,837百万円（同51.8%減）、四半期純利益1,316百万円（同46.8%減）となりました。

当社グループは、総合アミューズメント事業の単一セグメントとしているため、セグメント別の業績を記載いたしておりません。なお、サービス別の業績は次のとおりであります。

①ボウリング

ファミリー層や女性に対して、お得感のあるパッケージ商品や、継続企画のネットワーク対戦ボウリング、及び販促グッズでの人気キャラクターの継続起用等により来場者の増加や顧客満足度の向上に努めました。また公式Facebookページの開設により、SNS（ソーシャルネットワークサービス）を利用した来場促進も試みましたが、堅調に推移した前年の反動を受けた結果、前年同四半期に比べて9.8%の減収となりました。

②アミューズメント

最新のゲーム機のいち早い導入や、「メダルコーナー日替りイベント」等の新企画の実施、及びクレーンゲームの景品構成の見直し等により、競合他店との差別化や客単価の上昇に努めましたが、堅調に推移した前年の反動を受けた結果、前年同四半期に比べて7.3%の減収となりました。

③カラオケ

新機種「JOYSOUND f1」の導入や、「Hello Kitty」等をテーマとしたキャラクタールームの設置店舗の拡大を行いました。また料金体系の見直しや、グランドメニューのリニューアルにより、客単価の上昇や顧客満足度の向上に努めました結果、ほぼ前年同四半期並の0.6%の減収となりました。

④スポッチャ

無料シャトルバス運行店舗の大幅拡大や、「NMB48」によるテレビコマーシャル、及び人気作品とのコラボレーション企画等により来場促進に努めるとともに、料金体系の見直しを行いました。これらの結果、前年同四半期に比べて9.4%の増収となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3,560百万円減少の224,675百万円となりました。この要因は、現金及び預金（責任財産限定対象）が401百万円減少、繰延税金資産が376百万円減少、現金及び預金が258百万円減少したこと等による流動資産の減少1,019百万円と、差入保証金が1,403百万円増加、建物及び構築物（純額）が1,008百万円増加、建物及び構築物（責任財産限定対象）（純額）が1,674百万円減少、土地が1,571百万円減少、建設仮勘定が1,169百万円減少したこと等による固定資産の減少2,541百万円によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,019百万円減少の145,334百万円となりました。この要因は、1年内返済予定の長期借入金が3,452百万円減少、1年内返済予定の長期借入金（責任財産限定）が1,308百万円減少、短期借入金が3,466百万円増加したこと等による流動負債の減少528百万円、長期借入金が2,247百万円減少、社債が919百万円減少、長期未払金が583百万円増加したこと等による固定負債の減少2,490百万円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ540百万円減少の79,341百万円となりました。この要因は、剰余金の配当1,905百万円による減少と四半期純利益1,316百万円の計上により利益剰余金が589百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月9日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ132百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,003	27,745
現金及び預金（責任財産限定対象）	1,484	1,083
売掛金	557	395
商品	190	227
貯蔵品	1,232	1,261
その他	3,711	3,457
その他（責任財産限定対象）	50	40
流動資産合計	35,230	34,211
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	124,973	129,549
減価償却累計額	△34,959	△38,527
建物及び構築物（純額）	90,013	91,021
建物及び構築物（責任財産限定対象）	9,351	7,373
減価償却累計額	△2,462	△2,159
建物及び構築物（責任財産限定対象） （純額）	6,888	5,213
土地	52,036	50,465
土地（責任財産限定対象）	5,495	5,495
リース資産	40,417	42,626
減価償却累計額	△18,252	△20,749
リース資産（純額）	22,164	21,877
その他	13,899	13,064
減価償却累計額	△11,182	△11,348
その他（純額）	2,717	1,716
有形固定資産合計	179,317	175,790
無形固定資産	209	183
投資その他の資産		
その他	13,269	14,363
その他（責任財産限定対象）	210	126
投資その他の資産合計	13,479	14,489
固定資産合計	193,005	190,464
資産合計	228,236	224,675

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	211	224
短期借入金	1,238	4,704
1年内償還予定の社債	1,413	1,413
1年内返済予定の長期借入金	15,166	11,714
1年内返済予定の長期借入金（責任財産限定）	1,804	496
リース債務	10,610	10,656
未払法人税等	393	302
その他	4,851	5,648
流動負債合計	35,689	35,161
固定負債		
社債	10,026	9,107
長期借入金	73,406	71,159
長期借入金（責任財産限定）	7,861	7,489
役員退職慰労引当金	222	237
リース債務	14,006	14,012
資産除去債務	6,149	6,211
その他	990	1,955
固定負債合計	112,663	110,172
負債合計	148,353	145,334
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,021	25,021
資本剰余金	25,496	25,496
利益剰余金	30,625	30,036
自己株式	△318	△318
株主資本合計	80,825	80,235
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△921	△921
為替換算調整勘定	△21	27
その他の包括利益累計額合計	△943	△893
純資産合計	79,882	79,341
負債純資産合計	228,236	224,675

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	66,226	62,344
売上原価	53,506	54,481
売上総利益	12,719	7,862
販売費及び一般管理費	1,297	1,288
営業利益	11,422	6,574
営業外収益		
受取利息及び配当金	34	26
為替差益	—	47
受取保険金	20	3
受取補償金	22	22
協賛金収入	16	46
その他	123	76
営業外収益合計	217	222
営業外費用		
支払利息	3,331	2,590
その他	347	368
営業外費用合計	3,679	2,958
経常利益	7,960	3,837
特別利益		
固定資産売却益	257	105
特別利益合計	257	105
特別損失		
固定資産売却損	1,837	108
固定資産除却損	205	183
減損損失	547	1,050
店舗閉鎖損失	—	249
その他	62	—
特別損失合計	2,652	1,592
税金等調整前四半期純利益	5,565	2,351
法人税、住民税及び事業税	177	288
法人税等調整額	2,915	746
法人税等合計	3,092	1,034
少数株主損益調整前四半期純利益	2,472	1,316
四半期純利益	2,472	1,316

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,472	1,316
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	5	49
その他の包括利益合計	5	49
四半期包括利益	2,478	1,365
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,478	1,365
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。